



力作のポスターと佐々木さん

美術部の顧問の先生に佐々木さんの人柄を尋ねると、「とても素直な性格で、一見温厚そうに見えますが、内には何か秘めたものをもっていて、何事も成し遂げるまで粘り強く頑張る人です。新鮮なデザイン感覚を持った生徒さんですよ」と語ってくれました。

今回の「キラットさん」は、大館商業高校の美術部に所属する佐々木久恵さんです。素晴らしいデザイン感覚で、ホスターやシンボルマークの制作に打ち込んでいます。

キラットさん

BEAMBITIOUS

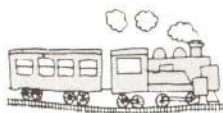
『デザイナーを目指して』

大館商業高校 2年

佐々木 久恵さん

「ア」のホスターに佐々木さんの作品が採用され、今年の全県高校総体のプログラムの表紙にも佐々木さんがデザインした作品が採用されることに決まりました。また、来年二月に花輪で開催されるインターハイのシンボルマークの募集に応募して入選するなど、大活躍しています。

佐々木さんは小さい時から絵を描くことは好きでしたが、高校でデザインの勉強をするようになってから急にデザインに興味をもつようになりました。創作する時に佐々木さんが大事にすることは、最初のイメージと配色だそうです。終始穏やかな口調で取材に応じてくれた佐々木さんは「音楽鑑賞や、ショッピングをすることが大好き」、「将来は、好きなデザインに関連した仕事に就きたい」と話してくれました。



杉並区 → 大館着

前略

大館市民になりました

(48)

☆今回は有浦6丁目の森谷岳寿さんのご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の佳子と長女の舞子と長男の大輔の四人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

一昨年の四月に東京都杉並区から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

長木川河川公園がきれいに整備されていますね。以前住んでいた所にも公園がありましたが、狭い公園だけでした。長木川河川公園は広々としているし、遠くの山並みが見えて気持ちがいいですね。それに、車の排気ガスも少なく、空気が澄んでいて住み心地は快適です。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

お酒をたしなみますので、おいしい地酒があるのが気に入っています。東京では、灘・伏見の酒を主に飲んでいましたけれど、私にはこちらの地酒の方が口に合います。良米の産地には良い酒ができるって本当ですね。言葉については、共通語を使う人がほとんどだし、特に困るということはありません。

Q・大館にどんなことを望みますか？

大町周辺にももう少し活気が欲しいですね。もっと賑わいのあるまちづくりをして欲しいと思います。また、下水道の整備も進んできているようですが、生活排水が流れている側溝をもっと清潔にして欲しいですね。それから側溝にふたをすることも必要ですね。小さな子供が落ちると危険です。家にも小さい子供がいるので心配です。



岳寿さんと奥さんの佳子さん、長女の舞子ちゃん（前列右）、長男の大輔ちゃん